

# 第78回国民スポーツ大会近畿ブロック大会ビーチバレーボール競技 競技・審判上の確認事項

大会競技・審判委員長

1. 本大会は2024年度公益財団法人日本バレーボール協会2人制ビーチバレーボール競技規則に基づいて実施する。
2. チーム構成員は、監督1名、選手2名とする。  
但し、監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1~4の有資格者とする。
3. 申し込み後の監督・選手の変更は、疾病・傷害など特別な場合に限り認めるものとし、診断書を添付する。その届け出は代表者会議までとする。
4. 試合球について
  - ①本大会の使用球は、男子はミカサ社製（BV550C）、女子はモルテン社製（V5B5000）とする。
  - ②本大会は、全試合1ボールシステムで行う。
5. 競技進行について
  - ①各コートの試合終了後、記録用紙等の準備ができ次第直ちに次の試合のプロトコールを開始する。
  - ②公式練習は、両チーム合同3分間とする。
  - ③連続試合の場合は、試合終了後15分の休憩の後にプロトコールを実施開始する。
  - ④両コートの進行状況により、試合コートを振り替えることがある。
6. 試合形式について  
参加チームによる総当たりリーグ戦とする。
  - ①すべての試合は、21点1セットマッチ（23点打ち切り）とする。
  - ②両チームの得点合計が7点の倍数になるたびにコートスイッチする。
  - ③タイムアウトは、1試合（1セット）に1回、監督又はキャプテンが要求することができる。
  - ④テクニカルタイムアウトはない。
  - ⑤チームはボール「イン/アウト」に関して、ラリー終了時に「BMP」の実施を要求できる。  
ただし、監督からの要求はできない。
7. 順位決定方法  
全ての試合が実施された場合
  - ①勝率（セット率）が高いほど高順位とする。
  - ②勝率（セット率）が同じ場合、得点率が高いほど高順位とする。
  - ③①および②が同じ場合は、相互の試合の勝ちチームが上位となる。大会が中止、または中断された場合
  - ①大会が中止された場合  
参加全チームにより抽選を行い、代表3チームを決定する。
  - ②大会が途中で中断された場合  
中断した時点で、残り試合の勝敗により上位3チームになる可能性があるチームのみで抽選を行い、代表3チームを決定する。  
※なお、試合（セット）の途中で中断となった場合、その試合（セット）は実施されなかったものとする。
8. 監督は、試合中チームベンチに座る。監督はラリー終了後、次のサービス許可のホイッスルまでの間にも指示することができる。
9. 当日の気象状況により、猛暑対策を取る。